

23春闘を働く者のたたかいへと押し上げる秋田地本声明を发出！②

【一部抜粋】

賃金は基本的に**労働力の再生産費が含まれている**ことから、**経験労働(年功型)のみならず、家族構成(扶養手当)や働いている箇所(都市手当)など様々な要素が取り入れられている**。機械化が発展し、業務が簡略化されてきている一方で、簡略できた時間に新たな業務内容が加わるなど**労働密度が増しているのが現状である**。このような状況だからこそ、自らの**労働力を高く売るためのたたかいをつくり出していかねばならない**。

組合員と家族の生活水準向上と、働く意欲に繋ぎ、23春闘を働く者のたたかいへと押し上げる秋田地本声明

2月7日に開かれたJR東労組第49回定期中央委員会において、定期昇給(係数4)、ベースアップ10,000円(物価上昇分+生活向上分)の要求を決定した。組長が食品の値上げや賃料の高騰などにより、組合員の生活は苦しくなる一方で、さらに労働密度が増すことにより、働くことに比重が増え、「ゆとりや豊かさ」といった余裕が失われ始めている。「定期昇給2カット」「関係手当の減額」は物価が騰貴した中、組合員の生活に大きな影響をもたらしている。このような組合員の声を改善する中、労働者の生活と労働条件の「賃-労差」を縮小し、賃上げと労働条件改善の両立を図る必要がある。生活向上分をベースアップと併用し、統一で要求してたたかいかつくり出していく。要求額に対する「高い・低い」の議論ではなく、組合員の声が実態に表れているかが重要である。春闘生活闘争(春闘)は、個員が一企業一労働組合では十分たたかえきれないため、同業者に共にならなければならぬ。組合員生活と労働条件の両立を図っていく必要がある。重要なことは立場の近い労働者が一企業を越えて連携し運動を展開していくことである。

賃金は、基本的に労働力の再生産費が含まれていること、経験労働(年功型)のみならず、家族構成(扶養手当)や働いている箇所(都市手当)など様々な要素が取り入れられている。機械化が発展し、業務が簡略化されてきている一方で、簡略できた時間に新たな業務内容が加わるなど労働密度が増しているのが現状である。このような状況だからこそ、自らの労働力を高く売るためのたたかいかつくり出していく必要がある。

しかし、社会の発展の恩恵の一部で「1,000円-3,000円」という要望が行われ、物価上昇分に換算した表現となっている。社員が多くがベースアップを切望しているにも関わらず、社友が基礎給額をつくらせても過言ではない。

社会情勢を見ても、多くの企業が社員「賃上げムード」をつくり出している中、JR・東日本の経済状況は3年連続赤字決算を喫すなど、他業より苦境の深さを示している。組合員・同僚の業務による業務の改善に貢献してきた、そのような中で、会社は人材確保の観点から4年目までの社員に固定給増額を要請して、当面の賃上げを求め、労働組合が要求する賃上げから人材確保のための一時的な恩恵という状況が生まれてしまっている。

私たちJR東労組秋田地本は、組合員の声を要求へ向けて、会社と議論することを拒否して、「自分だけ上げたい」「増えたい」「賃上げたい」といった考えを断り、同じ会社で働く者の労働条件と賃上げのため、一丸となってたたかいかつくり出していく。23春闘を通じて、「労働賃金は何か?社会の発展によって高くなるのか?私たちが賃金と労働条件とをどう確保するか?」を議論し、「自分自身とどうしてたたかいかつくり出していくのか?」を突き詰めていく。賃上げを求め、労働条件を改善し、働く意欲を高めるためのたたかいを継続していかねばならない。

組合員と家族の生活水準向上と、働く意欲に繋ぎ、23春闘を働く者のたたかいへと押し上げる秋田地本声明

2023年2月17日

東日本旅客鉄道労働組合 秋田地方本部 執行委員会

賃金とは? 考えたことはありますか!?



賃金とは労働の対価と思われがちですが、実は違います! 労働の対価であれば、同じ仕事をしている社員はみんな同じ賃金になるはずですが...

じつは...賃金は**労働力に対する対価**です。会社施策により、新たな担務にチャレンジするなど働き度は増す一方で、だからこそ労働力の価値は上がっているといえます。さらに労働力を再生産するためにかかる費用は上がる一方で...だからこそJR東労組は賃上げを求めています!

賃金 労働力

統括センター化
現業機関における柔軟な働き方

組織再編 企画業務
相互運用 etc...

今までの働き方と違い、複数の担務

労働力を発揮して 結果として現れるのが労働 労働 手当

労働力と労働は違う!

労働力を再生産しなければ 次の労働はできない

労働力の再生産費



労働力の価値を高めることができるのが春闘です! 東労組へ結集し 共にたたかおう!

だから 都市手当・扶養手当などは基準内賃金!